



道路からエコハウスをのぞむ。



東側よりエコハウスをのぞむ。生物多様性をテーマとした庭。



熱環境が安定している大きなワンルーム。



北側の庭は設備ヤードをかざる。

住宅の基本性能

住宅のスペック

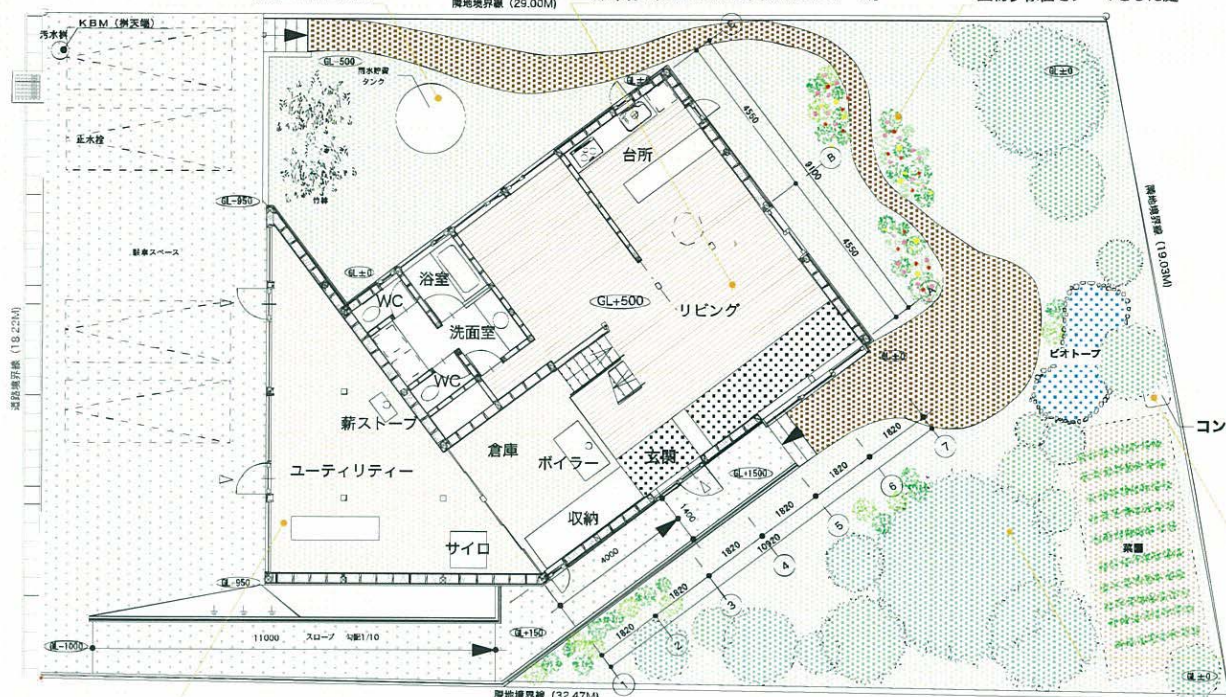
- Q値=1.0
- カーボンニュートラルハウス
- 屋根は高性能グラスウール300mm
- 壁は付加断熱100mm + 100mm
- 基礎は発泡ポリスチレン3種B種100mm
- 気密断熱
- 開口部は木サッシトリプル
- 換気は熱交換システム

前面道路
幅員16.52M

地下室などのサービス空間を見学できる
よう敷地の段差を活かして半地下部分
を見学コースとする。

エコハウスの啓蒙の場。エネルギーや
温度を「見える化」し環境に対する理
解を深める。
カフェカウンター付とし、一般の人
も入りやすい雰囲気とする。

雨水を中水利用。 高地境界線 (29.00M) 熱環境が安定している大きなワンルーム。 生物多様性をテーマとした庭



1階 計画レベル

照明器具は高効率の機器を利用。
有機ELの照明への可能性を探る。

熱交換換気システムを採用。

森林からの木材の切り出しを一般市民に公開。
森と住宅のつながりをプレゼンテーションする。
海外の研究者との交流、情報交換などを公開。

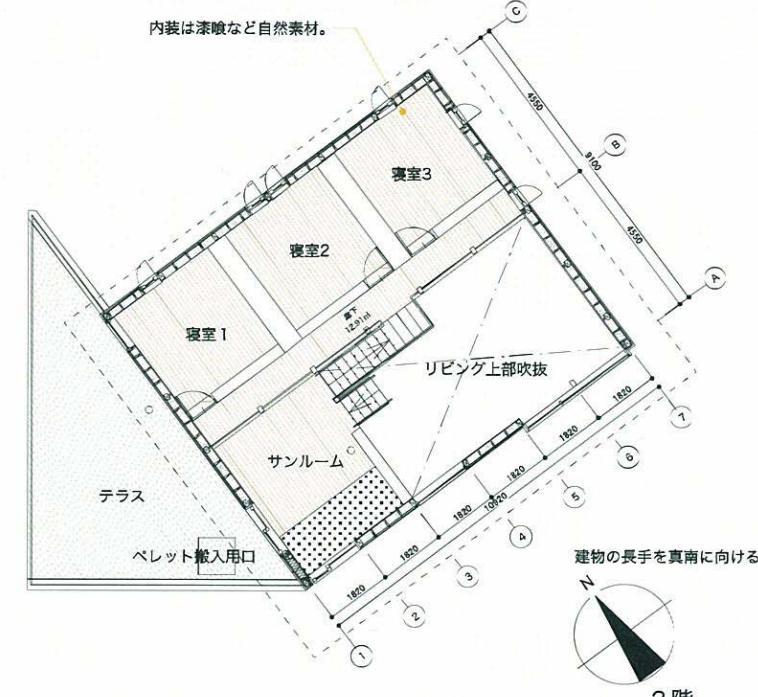
ブログを開設。定期的に現場見学会。
構想から竣工、実験住宅としてのプロセス
を書籍化し、一般に公開。

コンポスト

東北芸術工科大学の学食で出る
生ゴミをコンポストで肥料化

落葉樹(ケヤキ)を植え、夏は緑陰に。
冬季は日射導入する。地域の緑化のシンボルに。

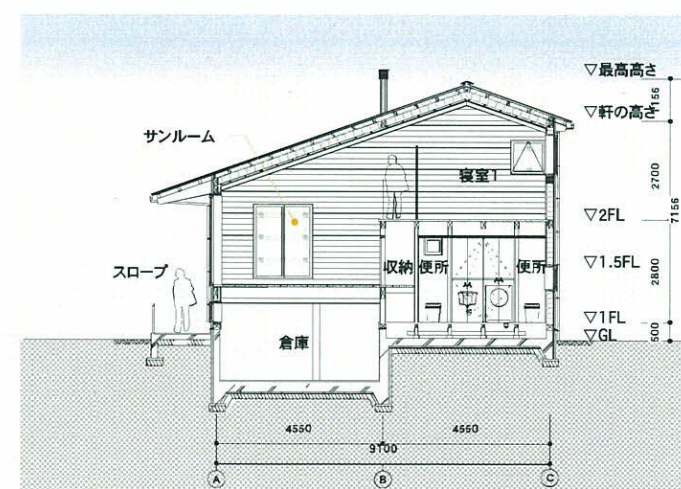
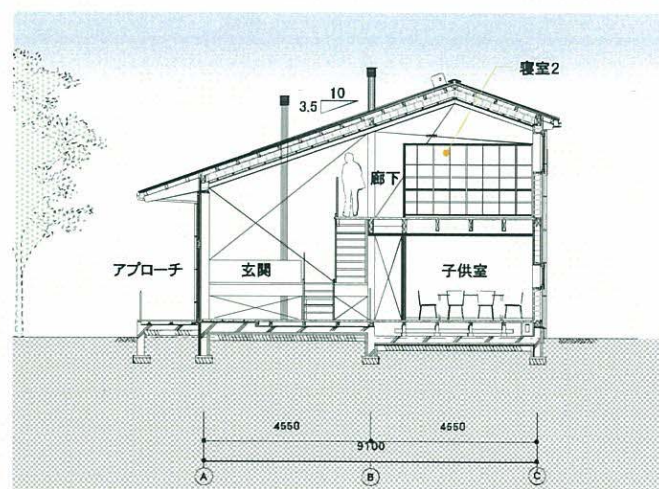
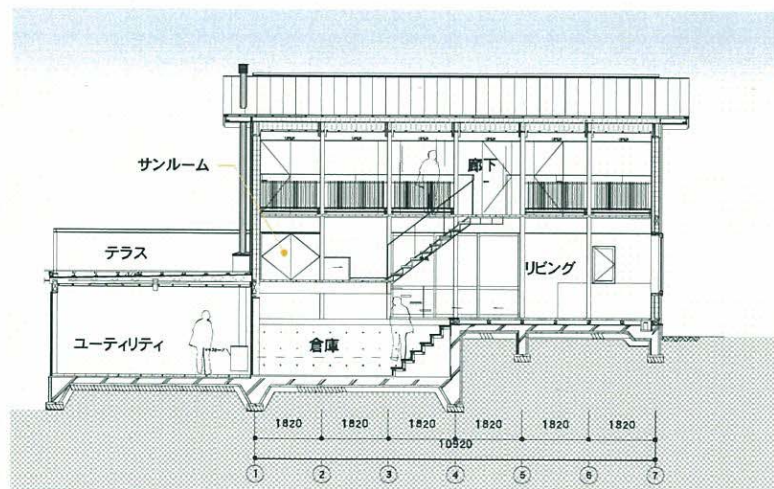
内装は漆喰など自然素材。



2階
平面図 1/200



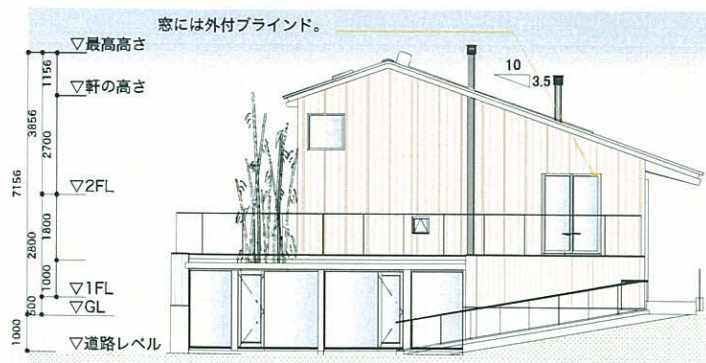
配置図 1/1500



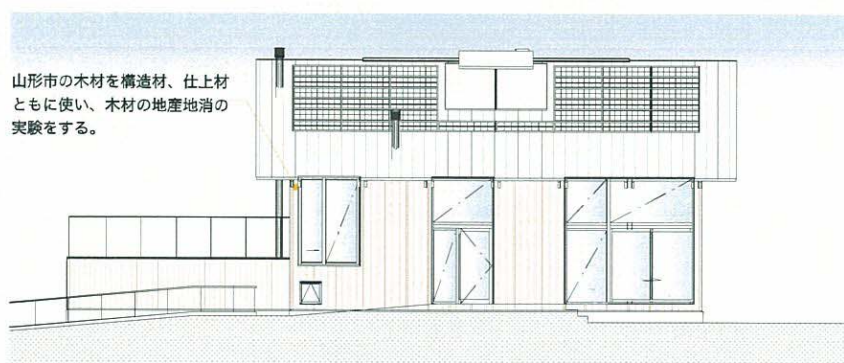
断面図 1/200

■建設工事費	
仮設工事	400
基礎工事、木工事	
屋根、造作、建具	
外壁、仕上工事	4200
雑、家具工事	
電気設備	190
給排水衛生設備	
機械設備(一般)	280
外構	400
エコハウス用設備	1000
(ペレットボイラ、太陽熱パネルシステムなど)	
■その他広報啓蒙活動費	
計測、モニタリング	105
■合計	6575

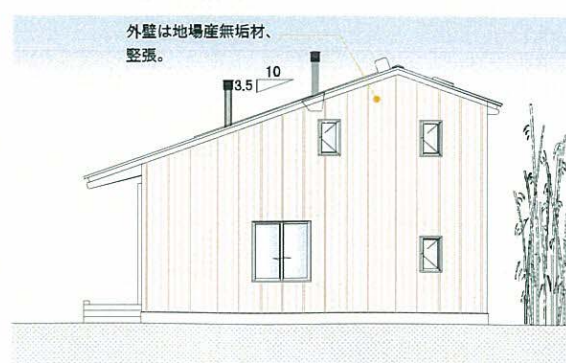
概算工事費



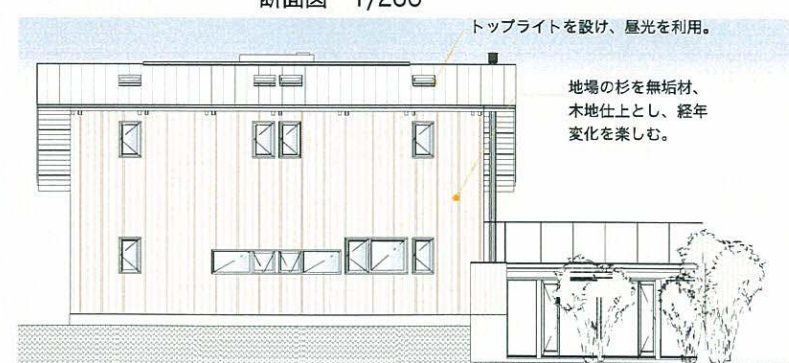
西



南



東



北 立面図 1/200

山形市の木材を構造材、仕上材
ともに使い、木材の地産地消の
実験をする。

外壁は地産産無垢材、
縦張。

トップライトを設け、昼光を利用。

地場の杉を無垢材、
木地仕上とし、経年
変化を楽しむ。